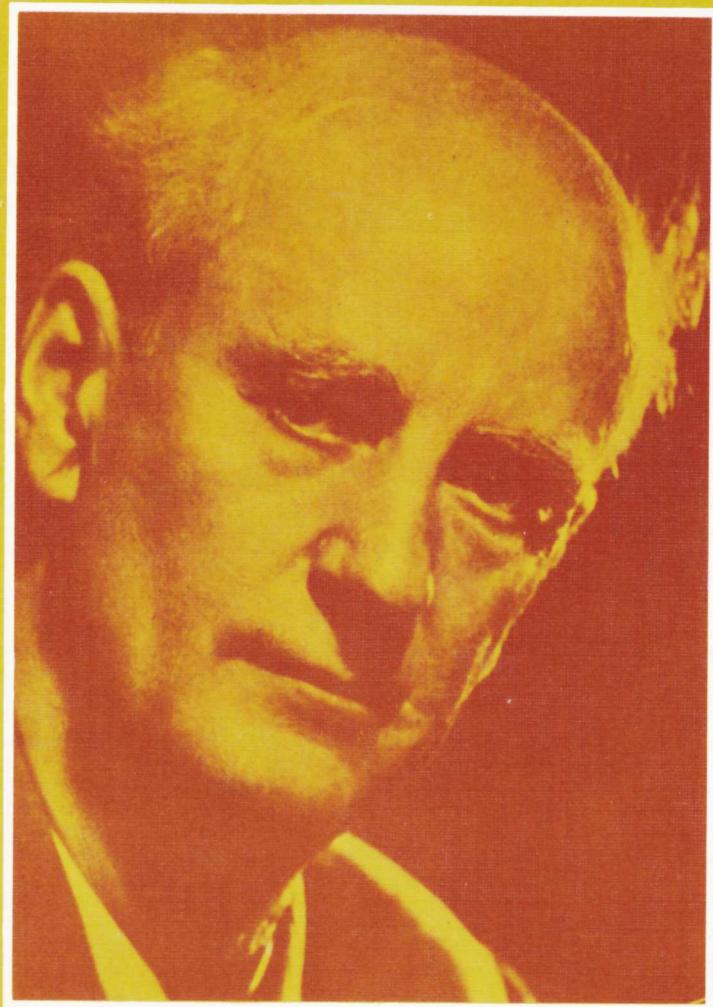


ファン待望のフルトヴェングラー幻の名盤
コロムビアより正式発売!!

栄光のフルトヴェングラー

英ユニコーン原盤フルトヴェングラー／ベルリン・フィル1942～4年定期公演実況録音シリーズ
及、ウィーン、フィル放送録音シリーズ



WILHELM FURTWÄNGLER

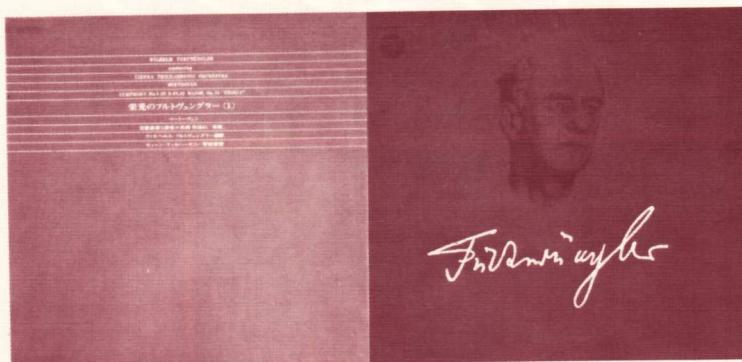


発売元・日本コロムビア株式会社

* ファン待望のフルトヴェングラー幻の名盤

英ユニコーン原盤フルトヴェングラー/ベルリン・フィル
1942~4 定期公演実況録音及、ウィーン・フィル放送録音シリーズ

栄光のフルトヴェングラー



*7月10日
第1回発売!!

ベートーヴェン 交響曲第3番変ホ長調作品55《英雄》

ヴィルヘルム・フルトヴェングラー指揮
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

● DXM-101 <モノラル> 30cm LP ¥ 2,000



ユニコーン社よりのメッセージ

ユニコーン社とフルトヴェングラー・レコードの歴史

他の有名なレコード会社と比較して見る場合、ユニコーンは未だ若い会社であり、1968年秋に設立さればかりである。ユニコーン・レコードの方針は、世界的なレコードのレパートリーに新しく加わることであり、高度の技術と卓越せる芸術をもって、国際的にも受け入れられ得るレパートリーについて独得の、かつ歴史にのこる演奏レコードを提供することである。

我々は、特に歴史的なレコードの中でも、1942年より1945年に至る間の、ヴィルヘルム・フルトヴェングラーの演奏した重要な、かつ歴史的な録音シリーズの世界唯一の営業代表者である誇りと特権をもっている者です。この一連のシリーズのものはレコードとして未発売のものであり、フルトヴェングラー未亡人（エリザベス・フルトヴェングラー）は、初期の目的として、貴重なフルトヴェングラーの資料を、世界中の熱烈なフルトヴェングラー心醉者のためを考慮して、これらの伝説的な演奏を解放しようと考え、唯一つの会社に取扱わせるということを決定したのです。我がユニコーン・レコードは未亡人の知遇を得、彼女の目的を果すべく、世界中の、ただし精選されたレコード会社にたいし、その発売権利を許可し得る唯一の業務代表者として承認を得たものであります。この方針に沿って、フルトヴェングラー博士の、記念碑的な業績は広く世界中の愛好者に解放されるようになったのであります。

発売することに選び出された彼のレコーディングは当時は未だ後世に残され得るような磁気録音が初期の開発途上にありましたが、彼の時代としては著るしく高度の内容と品質をもったものであります。しかも必然的にも、欲求的にも“音楽技術による高揚化”されたものです。さもなくば記録された音として障害を感じます。愛好者はかくして、完成されたレコードにより、原録音に可能な限り忠実な演奏を聴き得ることを確信します。実は我々はあらゆる点で、ヴィルヘルム

フルトヴェングラー協会とフルトヴェングラー未亡人と密接な協力を行なっております。彼等の提供する意見や資料はすべて歓迎されて効果的に使用されております。レコードが製作され発売に出される以前に、テスト製作のレコードがユニコーン社と協会、並びに未亡人によって、慎重に検討されます。海外に向けて発送される場合は、すべて、特に許可を得た複製テープが作製され、販売用量産に入る前に試作レコードについて関係者によって採否が決定されます。これらの人見入りな品質検査は見識のある愛聴者によって高く評価され、完成レコードとしてのフルトヴェングラーへの名声をより高揚することと確信します。

日本の数あるレコード会社と数ヵ月にわたり商談をしてまいりましたが、我々は最終的に日本コロムビア株式会社に、日本におけるフルトヴェングラー演奏録音のレコード製作並に其の販売を委任し、権利を許可することになりました。日本コロムビアのレコードにより、フルトヴェングラー未亡人とフルトヴェングラー協会が期待している彼の素晴らしい演奏録音の正しい評価がされたことを信じ、ユニコーン社として今回の契約に満足をしております。我々は、日本コロムビアのレコード発売は故フルトヴェングラー博士の日本における崇拜者の絶大歓迎を受けることを知っています。

ユニコーン・レコード社社長 ジョン・C・ゴールドスミス

／コロムビアより正式発売――!!

栄光のフルトヴェングラー・シリーズ

発売予定

各(モノラル)30cmLP ¥2,000

●交響曲 第3番 変ホ長調《英雄》(ベートーヴェン)

ヴィルヘルム・フルトヴェングラー指揮
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

●DXM-101 (45年7月10日発売) *ポートレート付

●交響曲 第5番 ハ短調《運命》(ベートーヴェン)

ヴィルヘルム・フルトヴェングラー指揮
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

●DXM-102 (45年8月10日発売)

●交響曲 第4番 変口長調(ベートーヴェン)

「コリオラン」序曲
ヴィルヘルム・フルトヴェングラー指揮
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

●DXM-103 (45年9月10日発売)

●ピアノ協奏曲 第4番 ト長調(ベートーヴェン)

ハイドンの主題による変奏曲(ブラームス)
コンラート・ハンゼン(ピアノ)ヴィルヘルム・フルトヴェングラー指揮
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

●DXM-104 (45年10月10日発売)

●交響曲 第9番 二短調《合唱》(ベートーヴェン) 1942.3.

ティルラ・ブリーム(ソプラノ)エリザベート・ヘンゲン(アルト)
ベーター・アンデルス(テノール)ルドルフ・ヴァッケ(バス)
ヴィルヘルム・フルトヴェングラー指揮 ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

●DXM-105-6 (45年11月10日発売)

●交響曲 第4番 ホ短調(ブラームス)

ヴィルヘルム・フルトヴェングラー指揮
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

●DXM-107 (45年12月10日発売)

●ピアノ協奏曲 第2番 変口長調(ブラームス)

エドヴィン・フィッシャー(ピアノ)ヴィルヘルム・フルトヴェングラー指揮
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

●DXM-108 (46年1月10日発売)

●交響曲 第9番 ハ長調《グレイト》(ショーベルト)

ヴィルヘルム・フルトヴェングラー指揮
ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

●DXM-109 (46年2月10日発売)

●交響曲 第8番 ハ短調(ブルックナー)

ヴィルヘルム・フルトヴェングラー指揮
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

●DXM-110-1 (46年3月10日発売)

●ヴァイオリン協奏曲 二短調(シベリウス)

ゲオルク・クレンカムブフ(ヴァイオリン)ヴィルヘルム・
フルトヴェングラー指揮 ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団

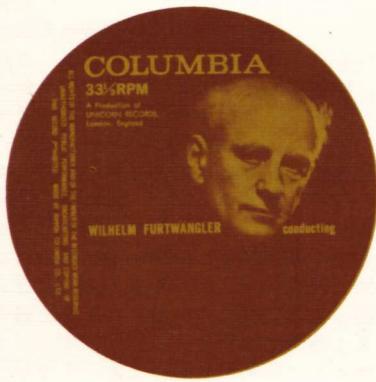
●DXM-112 (46年4月10日発売)

●交響曲 ニ短調(フランク)

ヴィルヘルム・フルトヴェングラー指揮
ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団

●DXM-113 (46年5月10日発売)

このシリーズの
レーベルはフル
トヴェングラー
の肖像を刷り込
んだデザインの
特製レーベルを
使用しています



特典

「栄光のフルトヴェングラー・シリーズ ダブル・プレゼントセール

「栄光のフルトヴェングラー・シリーズ」は昭和45年7月から昭和46年5月まで11点(13枚)発売致します。このシリーズの発売にあたり下記ダブル・プレゼントセールを実施致します。

記

◎ダブル・プレゼント・セール

(イ) 内容

(A)下記抽選日までに、特典券6枚分お送りの方
から抽選で下記特典を贈呈
※フルトヴェングラー／ベルリン・フィル演
奏会プログラム(1922~1954) [フルトヴ
ェングラー・ポートレート付 1965年ブロ
ックハウス社製全48頁]

(B)上記の抽選もれの方も含めて(上記の当選者
も含む)特典券13枚分お送りの方には下記特
典を贈呈
※当シリーズの美麗カートン・ケース(全巻
収納可能)

(ロ) (A)の抽選日 昭和46年2月1日

(ハ) (B)の特典の有効期限

昭和46年9月末日

[注] ①2枚組は特典券1枚で2枚分に換算

②Aの特典に応募された方にはBの特典応
募に必要な6枚分購入済証明書をお送り
します。

この度、英ユニコーン・レコード社と当社との間で、ユニコーン原盤の日本正式発売が決まり、ここで既にフルトヴェングラー夫人同意のもとに同社より発売進行中の、一連の巨匠フルトヴェングラーの貴重な遺産であり、幻の名盤とされている秘蔵の実況録音シリーズが当社より発売の運びになりました。これらのレコードは、いずれも第二次大戦中の1942年から1944年に亘ってベルリン・フィルハーモニー音楽堂で行なわれた、フルトヴェングラーのベルリン・フィルハーモニー管弦楽団の定期演奏会における実況録音（ワイヤー録音）及びウィーン・フィルハーモニー管弦楽団をふった放送録音テープによるもので、師の56才から58才に亘る最も油の乗り切った時期の白熱の実演をとらえた記念碑的な演奏です。この秘蔵の実況録音シリーズは、何れも他社より既発売の一連のスタジオ録音のものとは全く異なる演奏ばかりです。フルトヴェングラーの演奏技術は本番の白熱の演奏にこそ、すばらしい凝集と造型美を示して比類がなくまさに、決定的な演奏をここに展開しております。今世紀最高のドイツ音楽の演奏と目されるフルトヴェングラー極めつけのシリーズとして昭和45年7月より毎月1枚ずつ発売します。

世界の楽壇に冠たるベルリン・フィルハーモニーは、旧ベルリン・フィルハーモニー楽堂で、第二次大戦中も休みなく定期公演が続けられました。このホールは、音響効果のすぐれていることでも知られ、栄光の歴史を誇っていましたが、1944年1月崩壊し、ベルリン・

フィルの定期公演は、その2月から10月まで、ベルリン国立歌劇場に演奏会場を移して尚続けられ、その後12月と翌1945年1月にはかっての豪華劇場アドミラルパラストで続けられました。しかしこの1月23日の定期演奏会は遂に、フルトヴェングラーが第二次大戦中にベルリン・フィルを指揮した最後の演奏会となりました。

第一回の新譜、ウィーン・フィルの演奏による〈英雄〉は、1944年春の放送録音で、かって海賊盤騒ぎを起した曰くつきの“幻の名盤”で3万～5万円のプレミアムまでついたレコードとして語り草となっていた問題のレコードです。今回正式にフルトヴェングラー未亡人の了解のもとに再版されたこのレコードが、当社で発売の契約がまとまり、日本にも正式に発売されることになりました。

なお、このレコードは、1944年録音とは言え、当時の録音とは考えられない程、優れた出来栄えのものです。また、このシリーズのレーベルはフルトヴェングラーの肖像を刷りこんだデザインの特製レーベルを使用した豪華見開きジャケットで、特に第一回発売の「英雄」にはフルトヴェングラーのポートレートを添付します。（このレコードは、第二次大戦によってテープがソ連に没収され、ソ連でメトロメディア盤として、ソ連の国内でのみ発売されていたといいういきさつのあった巨匠の実演の記録の自由主義圏の実現という意義をもっております。）

コロムビア特約店



大阪市北区梅田一阪神百貨店内
日本樂器製造株式會社梅田店

7006ASR 国